

症例⑤ 消化器

症例 : 70代 男性

材料 : 膵液

塗抹法 : すり合わせ法 (Pap)

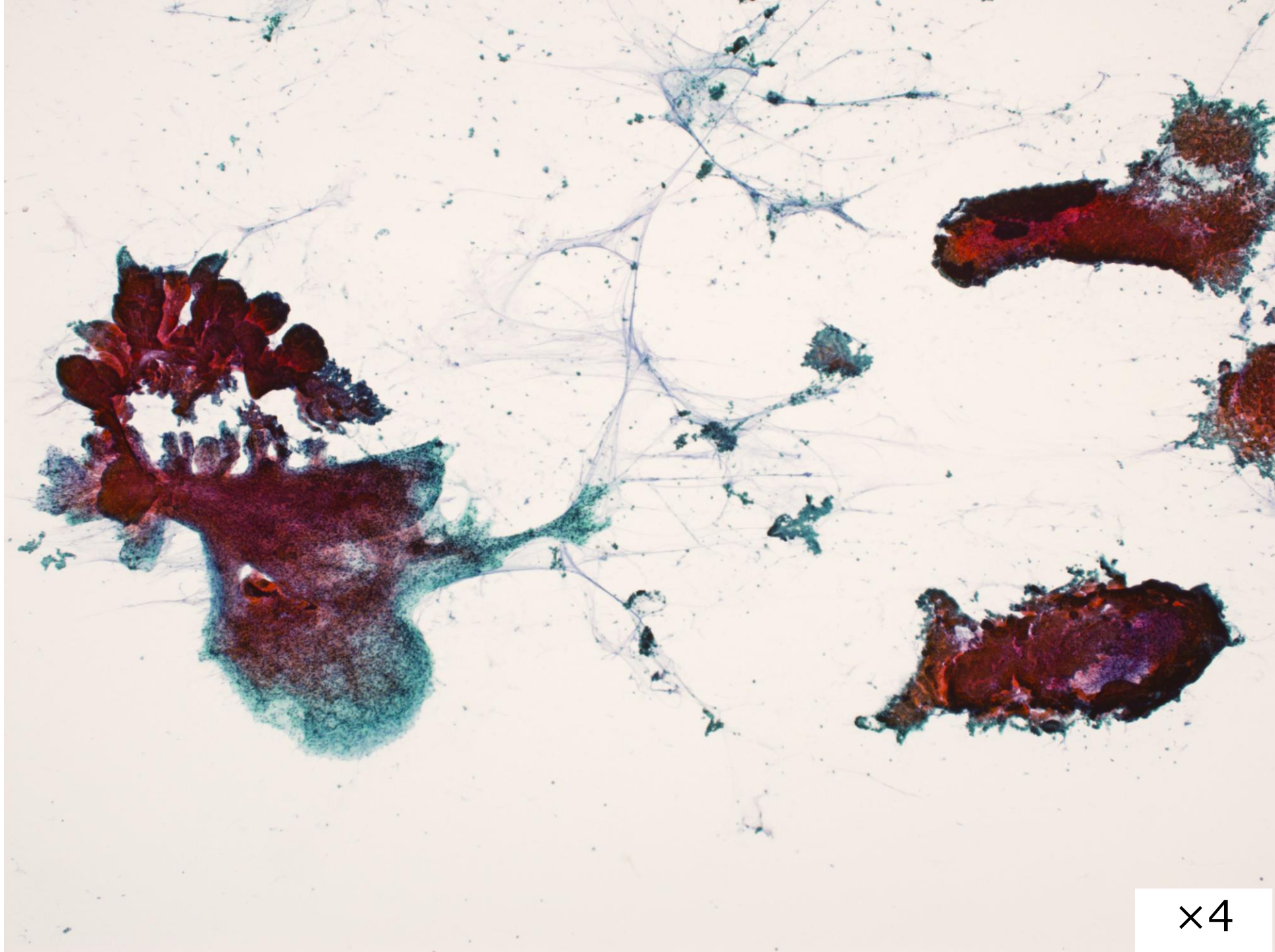
臨床情報 : 黄疸あり, CA19-9 上昇あり

現病歴

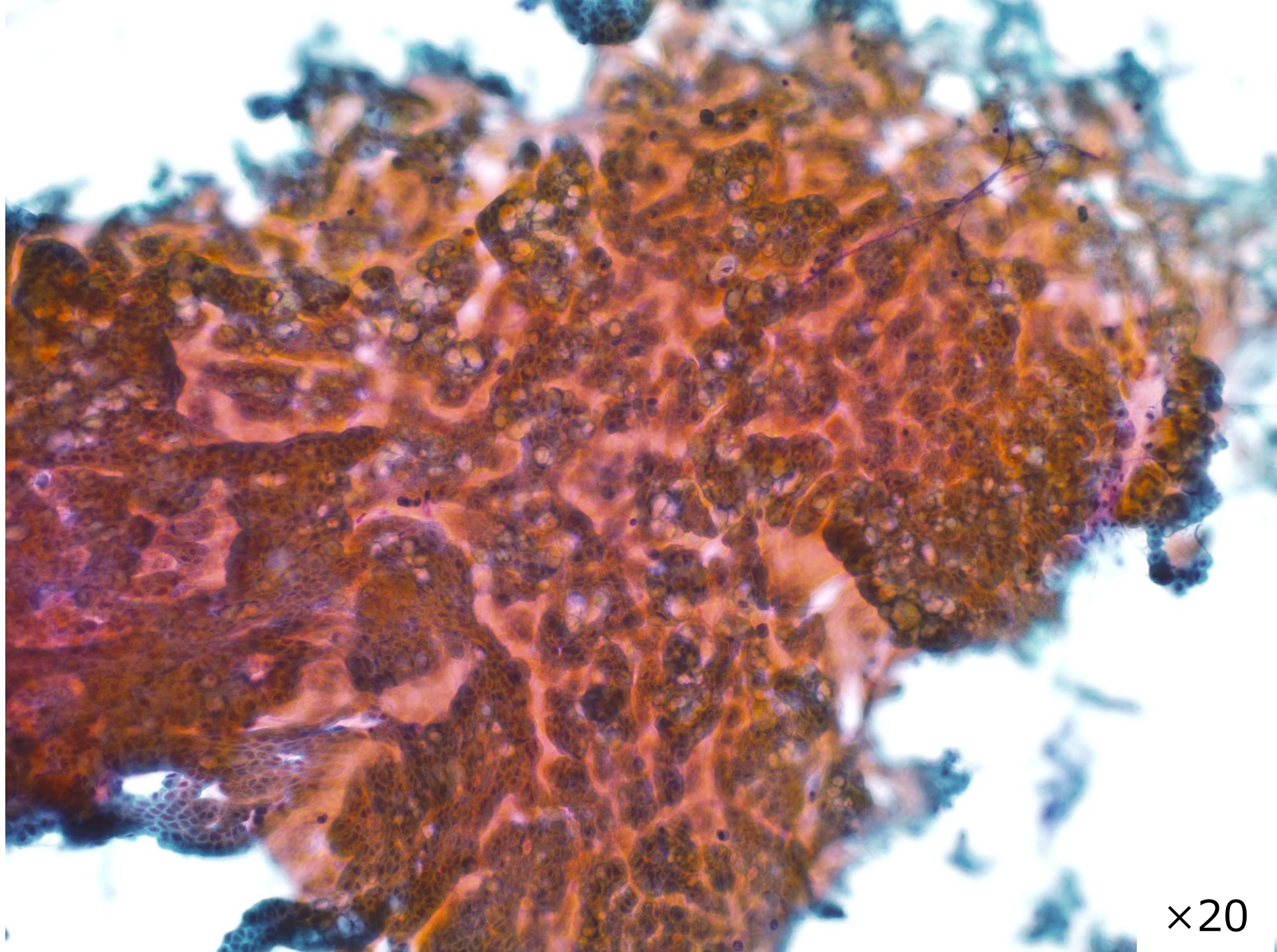
2024年5月, 喀出困難があり近医受診.

CTにて右肺上葉に腫瘤が認められた.

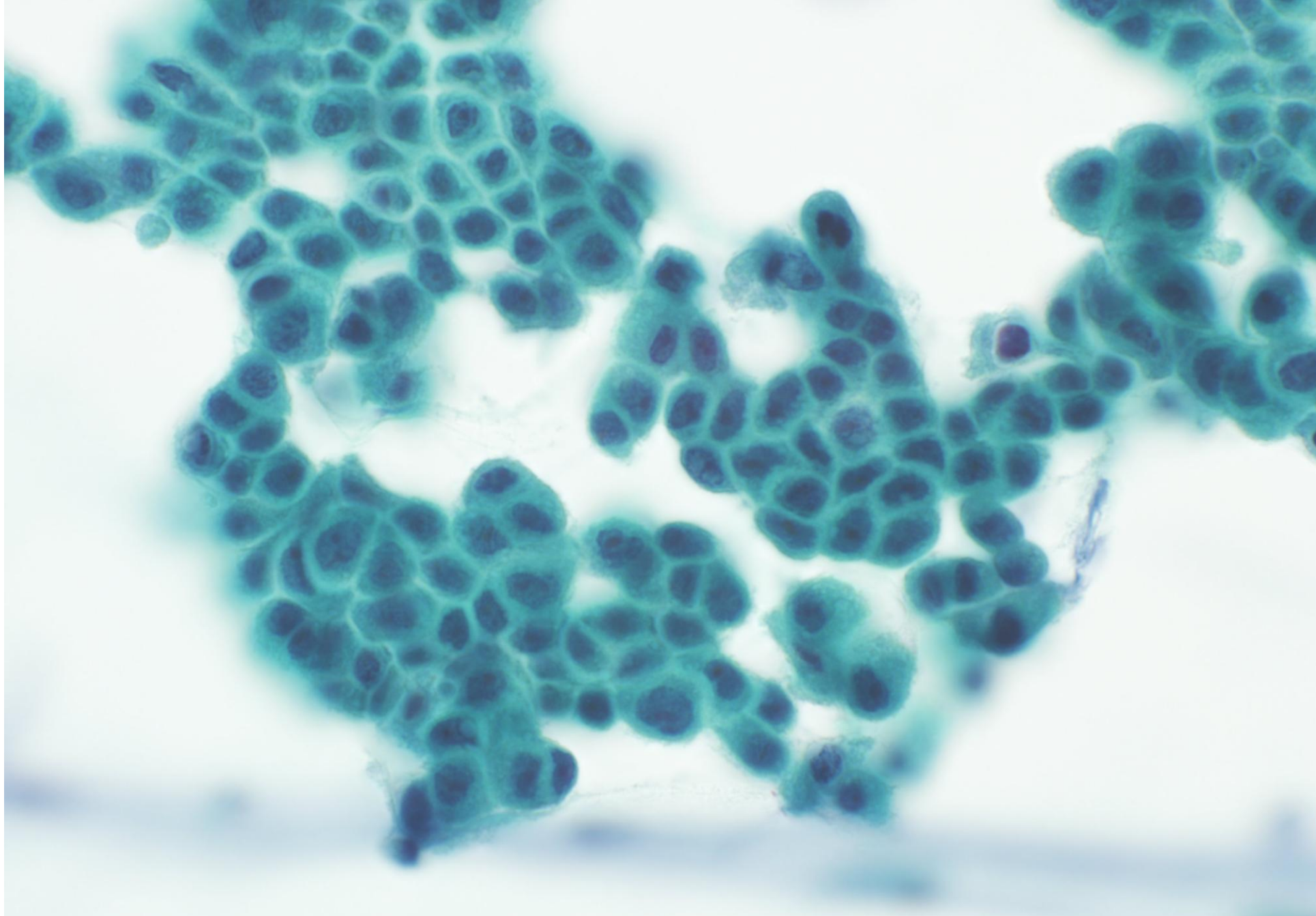
その後のPET-CT検査で膵頭部にも集積が認められたためERCP検査が施行され, 膵頭部の主膵管内を占拠するような乳頭状腫瘍が認められた.



×4



×20



×100

症例⑤ 消化器 選択肢

1. IPMN(Intraductal papillary mucinous neoplasm)
2. IOPN(Intraductal oncocytic papillary neoplasm)
3. 浸潤性膵管癌（高分化型）
4. 肺癌の膵転移

